様式	第 1	0	묽
17(1)	1 J I	\circ	′)

〈令和7年度第2回〉		多様な人材
------------	--	-------

雇用就農資金助成金交付申請書(第 回)

/ — / · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
一般社団法人 全国農業会議所会長	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	_年	. 月	. 🗏
	事業実施農業法人等名			

雇用就農資金等実施要綱別記1第5の5の規定に基づき雇用就農資金助成金の交付を申請します。

法人等雇用就農者氏名							
交付期間	2025年10月1日			~	年	月	日
今回申請する助成金の対象期間	年	月 (日	~	年 ヶ月分)	月	日
今回の申請金額			F	円			

助成金の振込口座 ※初回申請時は必須。以降は前回と振込先が異なる場合のみ記載

フリガナ		フリガナ	
金融機関名		支店名	
預金種目 ※選択して下さい	当座 • 普通	口座番号	
フリガナ			
口座名義人名			

ナルスルルスパムノい 口・	
法人等雇用就農者氏名:	

≪①各月の実労働時間の状況≫

法人等雇用就農者の賃金締日・支払日および実労働時間を出勤簿・賃金台帳から転記してください。

※実労働時間 4月支払賃金の算定期間が $3/21\sim4/20\to 3/21\sim4/20$ の実労働時間数を $\lceil 4$ 月」の欄に記入 4月支払賃金の算定期間が $3/1\sim3/31\to 3/1\sim3/31$ の実労働時間数を $\lceil 4$ 月」の欄に記入

賃金			
	締日	月 :	月 日~ 月 日 → 時間
	日締め	月:	月日~月日→時間
		月:	月日~月日→時間
支払	日	月:	月日~月日→時間
	(当月・翌月)	月:	月日~月日→時間
	日払い	月:	月 日 ~ 月 日 → 時間
			週平均 : 時間
研修時間: 年 間		日〜末日までの研修 300時間以上である必要があり 各月研修内容(実	
月 :	時間		
月:	—— 時間		
月:	—— 時間		
月:	—— 時間		
// · 月:	—— 時間		
-			
月 :			
		を問、課題等を含む))	
研修指導 者	fの所感(法人等層	<u> </u>	付する対応、指導結果等を含む)≫
	ック欄≫ 以下の	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	· 、各欄にチェックをしてください
=			、 口間に アープン といこい は立支援タイプの場合は従業員)
╡ 助成₃	金申請期間を通じて	、法人等雇用就農者の記	は業時間が週35時間(=月140時間)※以上ある
→変現	形労働時間制を採用	している場合	
-	– . –		間が週35時間(=月140時間)※以上となる見込みである 短時間勤務を実施する場合は、週20時間(=月80時間)
※法人等	脱及び雇用保険料等	€の控除を行っている	
_	計画に基づき適切に	研修を実施した	
所得和			
所得和 一 一 一 一 一 一		 ンプライアンスチェックシ	ート」について応募時に申請した項目のとおり実践している
所得和 研修記	負荷低減のクロス=		ート」について応募時に申請した項目のとおり実践している ている場合、各欄にチェックをしてください
所得和 研修記 環境 法人等雇用	負荷低減のクロス= 就農者チェック欄		ている場合、各欄にチェックをしてください